## 【授業科目】課題研究Ⅰ（急性看護学）Master's Thesis for Certified Nurse Specialist Course Ⅰ

| 担当教員 | 開講年次 | 選択必修 | 単位数 | 時間数 | 授業形態 | オフィスアワー |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 吉田 和枝 | ２年次<br>前期 | 選択 | 2 | ３０ | 演習 | 巻末<br>掲載 |

| | |
|---|---|
| 授業概要<br>（内容と進め方）<br>及び<br>課題に対する<br>ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法 | 急性看護学分野の臨床実践の場における疑問に関連した課題について、文献検索、クリティークを行う。そこから研究課題に焦点を絞っていく。研究課題と目標、選択した先行研究および研究の枠組みを明確にし、研究デザインからデータ分析方法に至るまで一貫性をもった最も適切な研究方法を検討し、さらに倫理的に配慮した研究計画書を作成する。授業は実務家教員（吉田）が進める。学生の疑問、もしくは教員の課題提起に対してその場で議論をしながら理解を深める双方向形式で行う。<br>課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法／提出されたレポート・研究計画書について、口頭での指導及びコメントをつけて返却する。倫理審査結果に応じて修正後の研究計画書について、口頭での指導及びコメントをつけて返却する。 |
| 授業の<br>位置づけ | 本大学院のディプロマ・ポリシーの①、③、④の達成に寄与している。 |
| 到達目標<br>（履修者が到達すべき目標） | ①文献検索･文献検討を行い、研究課題を発見し明確化できる。<br>②研究課題を解明するための適切な研究方法を選択し、倫理的配慮を含めた研究計画書を作成できる。<br>③倫理委員会申請に必要な書類を作成し、所定の手続きを実施することができる。 |
| 時間外学習に<br>必要な内容・時間 | 日頃の看護実践に関連した課題について国内外の文献を幅広く検索し、文献検討を行い研究計画書の作成に臨む（各60分）。<br>※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（２単位１５回科目の場合：予習+復習４時間／1回）（１単位１５回科目の場合：予習+復習１時間／１回）（１単位８回科目の場合：予習+復習４時間／１回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。 |
| 授業計画 | 第 1・ 2回　それぞれの院生が関心をもっている領域の文献の批判的検討<br>第 3・ 4回　研究課題の検討<br>探究したい問いや現象が研究課題となりうるのかの検討<br>第 5～ 8回　研究方法の検討<br>１）探究したい研究デザインについての検討<br>２）探究したい現象についてのデータ収集方法の検討<br>３）探究したい現象についての研究での倫理的配慮の検討<br>４）探究したい現象の具体的なデータ収集方法の検討<br>（質問項目作成、インタビューガイド作成など）<br>第 9～12回　研究計画書の作成<br>１）研究課題・研究背景（先行研究・文献検討、研究枠組み　等）<br>２）研究の目的・意義<br>３）研究方法/研究デザイン・データ収集の方法・期間・データ分析の方法<br>（アンケート、インタビューガイド作成　等の作成も含む）<br>４）安全性の確保（予想される有害現象と対策）人権・プライバシー保護に関する配慮（研究協力者・施設長への依頼文書の作成等も含む）<br>第 13～15回　倫理審査委員会提出書類の作成・申請手続き（機関・施設の基準に準拠する） |
| 評価方法<br>評価基準 | 演習における積極性および課題研究への取り組み状況、研究計画書・倫理審査提出書類など総合的に評価する。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 教科書 | 適宜紹介する。 | 参考書等 | 適宜紹介する。 |